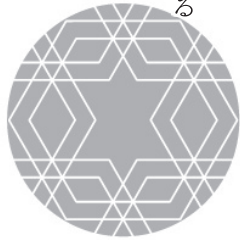




真夏日の
信号待ち
社畜の
日陰で
ひとやすみ

水源カエデ



夏の太陽だ
緑に緑を重ねて
笑うように揺れる
葉っぱの
影絵

水源純



現実の影が
夢に落ちる
夢の影が
現実には落ちる
そのあわいを漂う

南野薔子



陰の部分を
愛してた
太陽のような
あなたの
横顔

白夜

Kashiko no Gogyoka
栞瑚の五行歌

白夜 Saya

南野薔子 Minamoto shoko

水源純 Minamoto Jun

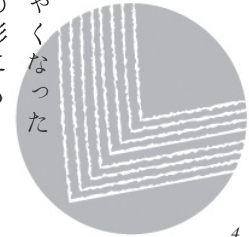
水源カエデ Minamoto Kaede

影

おわりに
五行歌とは「五行で書く」ことだけがルールの、詩歌形式です。私たちは、草壁燈太氏が創立した「五行歌の会」に所属し、月刊『五行歌』に作品を発表しながら、栞瑚五行歌部として年刊誌『栞瑚』を刊行するなどと活動しています。詳細は栞瑚のサイトをご覧ください。「かして五行歌」で検索できます。

～らぶす 2023 秋 参加作品
栞瑚の五行歌 影
著者 栞瑚五行歌部
(白夜、南野薔子、水源純、水源カエデ)
発行 栞瑚
発行日 2023年11月20日
編集 集 水源純
写真 真 水源カエデ
https://www.kashiko.co/
Twitter @KGogyoka
お問い合わせは、ツイッターのメッセージ、ホームページのCONTACTでお受けしています。

「影」をテーマに折本五行歌集を編みました。かけ【影・陰・驕】…広辞苑を調べれば、実に膨大なテキスト量が解説されていて、この一語の大きさに改めてびっくりです。古来より、文化的にも科学的にも当然のようにつかわれた言葉で、私たち子どものころから日常に自然にあるものとして、もはやその意味を改めて問うことなどなかつたかもしれませぬ。昔あそんだ影踏み気分、お楽しみください。さて、いくつか影を踏めるでしょう。



ちっちゃくなくなった
あなたの影にも
私は
存在して
いるのだろうか

白夜



次の星へ行く
吟遊詩人の
後ろ影
ブルーグレイの
明け方の風となる

南野薔子



夕暮かたわら
君たどる
夕暮かたわら
君たどる
夕暮かたわら
君たどる

白夜

水源純

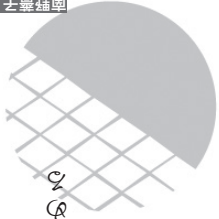


削げた感情の
飾り顔は
たのしい
横顔は
たのしい



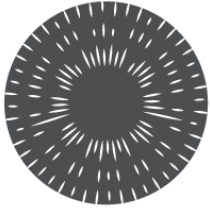
朝は青空
準備してる間に
暗くなり
出かけた先で
雨が降る

水源カエデ



暖かい風
涼しい風
二重の風
真夏の風
写真の風
収めよう

水源カエデ



世界が小さく
君の街が小さく
世界が小さく
君の街が小さく
世界が小さく
君の街が小さく

南野薔子